



江戸落語を聞こう

日時：平成25年7月30日(火)

14時00分~15時30分

会場：倉敷北公民館 大会議室



●講師

噺の会じゅげむ 岡山支店

あさとや ゆんた
安里家 結太さん

●プロフィール

岡山素人落語出身。日本大学芸術学部落語研究会所属。

芸名の由来は沖縄県八重山に縁があり八重山民謡「安里家ユンタ」

を芸名とする。目指すは『林家三平』師匠



ちよいと
小噺

東京と関西の落語の違い：東京の落語は「江戸落語」、関西の落語は「上方落語」と呼ばれています。その違いは、まず言葉。江戸弁と関西弁の違いですね。そして小道具。江戸落語では扇子と手ぬぐいですが、上方落語にはそのふたつに、「膝隠し」という小さな衝立、机状の「見台(けんたい)」、その見台を叩いて音を出す「拍子木」などが加わります。

参加費：無料

事前申込：不要

お誘い合わせの上、みなさまのお越しをお待ちしております。

※駐車場には限りがございます。なるべくお車以外の方法でお越しください



主催：倉敷北公民館

共催：中庄学区女性の会・青少年を育てる会

お問い合わせ：倉敷北公民館 倉敷市中庄 1895-1 電話 462-3022